

2008 年度

科目名	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者
障害児指導法		小田 浩伸
授業テーマ 子ども理解の方法と、一人一人の障害の状態等に応じたきめ細かな指導の実践について学ぶ		
授業の概要と目標 障害のある子どもの一人一人の教育的ニーズに応じて適切な指導及び必要な支援を行うためには、適切な実態把握の仕方と、さまざまな指導法の知識や技能の習得が必要である。指導にあたっての心構えと子どもの細かな反応を読み取る感性の磨き方、子どもの見方・とらえ方、具体的な指導の方法、個別の指導計画の作成手順等についての理解を深めることを目標とする。		
評価方法 出席状況、授業のキーワード&感想の提出（毎回）、課題レポート等により総合的に評価する。		
テキスト 随時プリントを配布する。	著者	出版社
参考書 必要に応じて適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
1. 特別支援教育とは	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における特別支援教育	
2. 子どもとの関わりにあたって	障害のある子ども等と関わる上での心構えと、反応を読み取る感性とは	
3. 子どもの見方・とらえ方（1）	アセスメントの目的と方法（記録の取り方等、検査法、情報収集の仕方等）	
4. 子どもの見方・とらえ方（2）	知的障害・自閉症等の行動特性、認知特性のとらえ方	
5. 指導法の実践（1）	演習：知的障害のある子どもの実態に応じた関わり方	
6. 指導法の実践（2）	演習：知的障害のある子どものスモールステップ指導（課題分析の方法）	
7. 指導法の実践（3）	自閉症・知的障害のある子どもの基礎的認知指導とコミュニケーション指導	
8. 指導法の実践（4）	肢体不自由、知的障害等のある子どもの姿勢・動作指導の実践	
9. 指導法の実践（5）	ことばの発音が不明瞭な子どもの言語指導の実践	
10. 指導法の実践（6）	絵や写真カード、身振り等を用いたコミュニケーション指導の実践	
11. 指導法の実践（7）	障害のある子どもの興味を引く教材・教具の工夫と開発	
12. 自立活動の指導について	自立活動とは、自立活動の内容、指導の実践、知的障害児の自立活動	
13. 「実践アクセス講義」（ゲスト・ティーチャー）	障害のある子どもの子育て体験を聞く（保護者による講義等）	
14. 個別の指導計画	作成の意義、作成の手順とシステム、Plan-Do-See サイクル	
15. まとめ	指導に必要な専門性、チームアプローチ、研修の方法	